

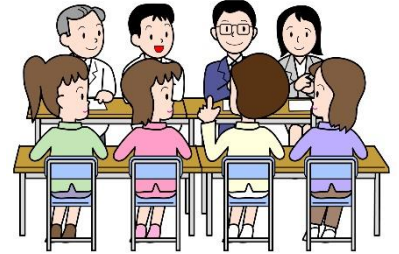
学校保健委員会だより

令和5年7月10日
佐世保市立大久保小学校
学校保健委員会

保護者の皆様には、日頃より学校保健活動にご協力・ご理解
いただきありがとうございます。

今年度第1回学校保健委員会を6月23日（金）に開催しま
した。学校医の遠藤先生、学校歯科医の田中先生、学校薬剤師の
武田先生をはじめ、保護者の皆様（会長・副会長・専門部長・学年
部・保健安全部）、学校職員の計24名の参加がありました。

そして、規約と組織の確認、役員選出、定期健康診断結果の報告、活動計画などの検討
を行いました。以下内容を報告します。



今年度役員紹介

委員長 遠藤晋介（学校医）
副委員長 中川真悟（保健安全部長） 濱村千鶴（保健主事）
幹事 保健安全部より2名 三木 薫（養護教諭）

・定期健康診断の結果

体位測定……3・5年男子と6年女子が身長体重とも県平均を上回っていました。あと、
2・4年男女の身長と3・5年女子の体重が上回っていました。身長と体重のバランスや
同じ学年のお子さんより小さい、大きいなど体の発育で心配なことがありましたら、児童
の成長曲線を作成することができるので保健室へお尋ねください。

視力検査の結果 (人)

学 年	A (1.0以上)	B (0.9~0.7)	C (0.6~0.3)	D (0.2以下)	矯正 のみ
1	15	0	2	0	0
2	19	0	2	0	0
3	10	2	3	2	2
4	9	2	0	4	2
5	9	1	3	1	3
6	11	3	1	2	1

歯科検診の結果 (人)

	虫歯なし	処置完了	未処置歯
1年	10	5	1
2年	10	9	1
3年	9	7	3
4年	9	7	1
5年	11	6	0
6年	9	6	2

学年が上がるにつれ眼鏡装用の児童が増えています。1・2・6年生の視力は県平均より
10%以上良いですが、他の学年は県平均より10%以上悪くなっています。視力検査は年

2回実施しています。B以下の児童は、年1回は眼科を受診していただくようお願いいたします。昨年度の実診率は65%でした。

全校で未処置歯がある児童は8名で、内訳は永久歯0本、乳歯16本でした。県の結果と比べてみると全学年上回っている良い結果です。永久歯のむし歯は1人平均0.2本と1本もありませんが、歯肉の状態が気になる児童が11名います。むし歯がなくても、年1回は歯科へ行き、プロケアをお勧めします。

年間テーマ 生活リズムについて考えよう
～ 家庭・学校・地域がつながって子どもの心によりそおう ～

・年間活動計画

第1回学校保健委員会（6月）年間テーマと活動について

生活チェックカード実施（夏休み）

生活チェックカード実施（冬休み）

第2回学校保健委員会（2月）活動の反省と次年度に向けて

※ 毎年第2回学校保健委員会で開催していた講演会は、本年度は100周年記念講演会もあることから、本年度は中止することになりました。



・校医の先生の指導助言

学校医 遠藤先生

沖縄ではコロナウイルス感染症による3回目の医療崩壊が起きています。小児の呼吸器感染症も流行しています。高齢者のコロナワクチン接種は6回目です。しかし、小学生の接種者は少ないです。コロナウイルス感染症は一定の割合で重症化します。コロナウイルス治療薬は18才以上にしか使用できません。小学生のコロナワクチン接種を考えてください。

学校歯科医 田中先生

COは初期う蝕で治療しないといけない歯です。家庭でも声掛けをして毎日しっかりブラッシングしてください。仕上げみがきは何歳までという区切りはありません。高学年になってもたまにはチェックしてください。スキンシップにもなるので、家族でコミュニケーションの1つとして行ってほしいです。

学校薬剤師 武田先生

学校の環境衛生についての仕事をしています。給食室、トイレ、ごみ、理科室の薬品、排水、クーラーをつけた教室の空気、保健室の布団のダニ、プールの検査をしました。どれも良好な状態でした。

今年度も生活チェックカードを夏休みと冬休みに実施します。ご協力よろしく申し上げます。保健安全部さんと集計考察を行います。結果は年度末にお知らせします。